

令和7年度 国分南中学校グランドデザイン

国の方針及び教育の動向

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・関係法令
- ・学習指導要領
- ・令和の日本型学校教育の構築
- ・SDGs理念に基づく教育の推進

生徒・保護者・職員の願い

- ・通いたい学校
- ・通わせたい学校
- ・勤めたい学校

校訓

考える人・心豊かな人・たくましい人

学校教育目標

夢に向かってあしたを切り拓く、
自ら考え、心豊かで、たくましい生徒の育成

教育指針

生徒の無限の可能性を最大限に伸ばす教育

キャッチフレーズ

南中5つのC Chance / Challenge / Change / Colorful / Create
(主体性) (向上心) (変革) (個性尊重) (創造)

目指す生徒像

- 1 夢や志をもち、粘り強く頑張り抜く生徒
- 2 自ら考え、判断し、行動できる生徒
- 3 思いやりの心をもち、多様性を受け入れ、互いに理解し合おうとする生徒
- 4 健やかな体をもち、積極的に行動する生徒

目指す学校像

- 1 明るく楽しい、笑顔あふれる学校
- 2 小さなことに気づき、
当たり前に感謝できる学校
- 3 落ち着きと秩序ある、美しい学校
- 4 生徒・保護者・地域から信頼される学校

目指す教師像

- 1 心身共に健康で、人間性豊かな教師
- 2 深い愛情と生徒理解に立って指導する教師
- 3 生徒・保護者・地域から信頼され、
模範となる教師
- 4 常に研究と修養に励み、学び続ける教師

取組の重点

豊かな心の育成

- 基本的な生活習慣の定着と心に届く生徒指導の充実
- 生徒の自己指導能力向上
- 人権教育・心の教育・道徳教育・生命尊重教育の充実と望ましい人間関係づくり
- 発達支持的生徒指導態勢の確立及び機能化
- 自治能力を育む生徒会活動の充実
- 社会性を培う体験活動の充実

確かな学力の定着と向上

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得と課題解決能力の育成
- 「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」「協働的な学び」のある授業の充実
- 生徒指導と教科指導の一体化
- 特別支援教育の充実
- 生き方を考え、自己実現を目指す進路指導、キャリア教育の充実
- 家庭との連携による学習習慣の確立

気力・体力の向上

- 体力・運動能力の実態把握と活用及び健康診断後の指導の徹底
- 生徒の主体性を重視した体育的学校行事の充実
- 教科体育の充実
- 保健指導・健康教育の充実
- 安全管理の徹底と安全教育の充実
- レジリエンス(回復力)の向上を促進する支援の工夫

地域とともにある学校づくり

- 説明責任を果たす学校運営
- 家庭・地域・関係機関等との緊密な連携・協力
- 学校運営協議会、公民館長・民生委員等との継続的な連携・協力
- 地域の人材及び素材の有効活用
- 積極的な情報発信
- 学校評価を生かした実効性のある校務改善

一人一人が尊重される環境づくり

「自分の居場所があり思ったことを素直に言える」
・安心して生活・学習できる場づくり
・課題意識を高める場づくり
・発見したり、創造したりする喜びを味わえる場づくり

一人一人が尊重される授業づくり

「分からないことが分からないと言える」
・自己存在感をもたせる支援
・共感的人間関係を育成する支援
・自己選択・決定の場を工夫して設定する支援

一人一人が尊重される人間関係づくり

「つらいことがつらいと言える」
・自他のよさを認め合い共感的理解を育む
・自己表現できる力やコミュニケーション能力を育む

人権尊重の視点に立った温もりのある「認め合い・育て合い・高め合う」学校づくり

特色ある教育の推進

- 「時を守る」：ノーチャイムの実践
- 「場を清める」：黙動流汗清掃
- 「主体性の育成」：生徒が自ら考え判断し遵守する校則の運用
- 「学び合い」：授業における思考の交流の場の設定とICTの効果的な活用
- 「本物との出会い」：夢と志をもたせるキャリア教育の充実

教職員の服務規律厳正確保

- 教職員としての矜持の尊重
- 不祥事・信用失墜行為の根絶
- 職場におけるハラスメント防止
- 職員の想像力と当事者意識の高揚

学校における業務改善の推進

- 効率的な校務運営による教育の質の向上(生徒と向き合う時間の確保)
- 業務改善の視点をもった学校運営
参画と同僚性をもった職員間連携
- 適正な勤務時間管理
- 実効性のある改善策の促進
→定時退校日/会議等の効率化/業務の複数体制(役割分担)/学校衛生委員会の機能化/マインドフルネスの奨励/ペーパーレス化の推進

基本姿勢『教育は人なり』